

## 2025 年度 第 2 回 岐阜県 U14 バスケットボール新人選抜大会 要項

1. 主 催 (一財) 岐阜県バスケットボール協会
2. 主 管 (一財) 岐阜県バスケットボール協会 U15 部会
3. 協 賛 調整中
4. 後 援 調整中
5. 期 日 令和8年 2月 7日(土)・2月 8日(日)
6. 会 場 やまと総合センター ← **郡上市総合スポーツセンター【変更】**

〒501-4204 岐阜県郡上市八幡町旭 1 1 3 0 - 1 TEL : 0575-66-1100

※ナビ検索のみでご使用ください。大会に関する問い合わせはお控えください

7. 大会方式 トーナメント戦によるノックアウト方式  
○岐阜県内6地区から1チームずつを推薦する  
○U15 選手権大会の優勝、準優勝の所属している地区に推薦枠を1チーム追加する  
○推薦チームの決定方法について(予選会の実施方法や有無など)は、各地区に一任する
8. 競技規則 (1) 2025 バスケットボール競技規則 (official Basketball Rules2024) による  
但し、1 クォーター8 分とする。  
(2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。  
(3) 【全国】ユニフォームは、2020 年 4 月 1 日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。  
  
なお、B ユース所属のチームについては B.LEAGUE のユニフォーム要項に準ずる。各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とするその他、身につけるものは競技規則に準ずる。  
  
また、原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2 回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。

### 9. 参加資格 (1) チーム

- ① 2025 年度において、当該都道府県バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会の U15 カテゴリーに登録されたチームであること。  
※登録 1 チームを複数チームでエントリーして出場することは不可。
- ② 中学校(部活)において、複数校合同チームの大会参加を認める。中体連の規定により、合同チームを認められているチームの参加を認める。

### (2) 選手

- ① 2025 年度において、当該都道府県バスケットボール協会を経て、(公財)日本バスケットボール協会の U15 カテゴリーに登録された競技者であること。
- ② 選手の年齢は、2011 年(平成 23 年)4 月 2 日から 2015 年(平成 27 年)4 月 1 日までに生まれた者とする。但し、2013 年(平成 25 年)4 月 2 日~2015 年(平成 27 年)4 月 1 日に生まれた者を登録できるのは U15 クラブ、B ユース(U15)のみとし、1 チームあたり 2 名までとする。
- ③ 出場する選手は、出場するチームで登録されていること。
- ④ 選手は、令和 7 年 1 月 30 日までに出場するチームに所属し、そのための登録、移籍を

完了させていること。

- ⑤ 同一年度での出場は、地区で開催される予選会・本戦ともに1回とし、複数の予選会に出場することはできない。

### **(3) 外国籍選手（JBA 基本規程による）の大会エントリーと出場人数**

- ① 大会エントリー人数は2名までとする。
- ② オンザコート1名とする。延長時間についても同様とする。

### **(4) コーチ**

- ① ベンチで指揮するコーチは、JBA 公認 E 級コーチ以上を保有していること。  
但し、B ユース（U15）においては、B リーグの U15 チーム規程に準ずる。

### **(5) チーム責任者**

- ① ベンチにはチーム責任者を1名置くこと。（コーチが責任者を兼務できる。）
- ② チーム責任者は、年齢が2025年4月1日時点で20歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。また、チームに帯同し、チームの最終責任者として活動できる者であること。
- ③ 日常、一緒に活動しているチーム間であっても、チーム責任者を複数チームで兼務することはできない。

### **(6) MC（マンツーマンコミッショナー）、TO 主任**

- ① チーム内で1名以上が、U15 部会の開催する MtoM 推進講習会の受講者がいることを推奨する。
- ② 大会期間中の MC（マンツーマンコミッショナー）は各地区から派遣されたコミッショナーで対応する。
- ③ TO 主任は TO 基礎講習を受講し、TO 業務についての理解すること。
- ④ TO 主任はチームに割り当てられた TO 業務を司り、TO の処置のミスなど、TO 業務における責任を負うことができる者を配置すること。

10. チーム構成 1 チームの大会エントリーは、スタッフ 5 名以内（コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー等）、選手 15 名以内の計 20 名以内とする。ただし、ベンチ入り可能なチームスタッフは4名までとする。

### **11. 申込方法及び期日**

チームは TeamJBA を通じて参加申込およびエントリー手続きを行うものとし、  
令和8年2月2日（月）20：00までに申し込むこと。

12. 大会参加料 1チーム 8,000 円

### **13. エントリー変更**

- (1) エントリー変更は、大会前日までに、定められた方法で大会本部に申し出なければならない。但し、エントリー変更を行う選手およびスタッフについては、本項「9.参加資格」を満たしていること。
- (2) エントリー変更において、選手の変更があってもユニフォーム番号のみの変更はできない。
- (3) ゲームエントリーではないので、試合ごとにエントリーを変更することはできない。

### **14. 組み合わせ抽選**

主管による責任抽選とする。

15. 開 会 式 行わない

16. 閉 会 式 競技終了後直ちに行う。

17. 表 彰 (1) チーム優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

## (2) 個人賞

18. ベンチ 組み合わせ番号の若いチームがテーブルオフィシャルズ（スコアラーステーブル）に向かって右側とし、ユニフォームは淡色を使用する。
19. 規律委員会 本大会における手続きや競技会等について、規律ガイドラインに定める手続きに沿って、大会規律委員会で速やかに対応する。
20. スポーツハラスメント

今大会に参加する指導者、選手、チーム関係者、大会運営者、その他全ての関係者は「暴力、暴言、ハラスメントなど不適切行為（スポハラ）」を排除し、誰にとっても安全・安心な大会になるように心がけ、協力する。

21. その他
- 提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会プログラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。
  - ビデオ撮影およびライブ配信について、対戦相手の承諾の得られない時は撮影および配信は禁止する。また、大会主催者が依頼した業者による撮影についても、承諾の得られていない場合は、撮影しない。
  - 得点板に張り付けるチーム名の表示は、各チームが1試合につき2枚作成して持参する。
  - 試合時間のサイクルは1時間30分で進行する。次の試合のチームのハーフアップを認める。前の試合が終わってから定刻まで10分以上確保できていない時には、試合終了から10分は確保する。
  - エントリーについては、チーム責任者が確実に管理する。当日のユニフォームの間違いや番号間違いがないことを確認して、試合に参加すること。
  - 観客、参加者を問わず、撮影・投稿する場合は個人の責任とし、肖像権等様々な権利の侵害がないこと。原則として、動画の撮影は短時間とすること。
  - 参加チームの動画撮影についてはスカウティング目的の撮影のみとし、撮影に対しては主催者に届け出し、また撮影エリアは観客席のコーナーのみとする。それ以外に希望がある場合は、主催者に確認し、許可を得る。
  - 参加チームによる撮影素材の投稿について、対象者・対象チーム（対戦相手を含む）に必ず許可を得ることを条件とする。
  - 参加チームによる投稿は個人アカウントでの投稿を禁止し、チーム（所属チーム・所属校等）が運用する公的アカウントからのみ許可し、トラブルが発生した場合にはアカウント管理者（所属チーム・学校等）が責任をもって対応することを条件とする。
  - 駐車場の利用については、会場の指示に必ず従ってください。
22. 選手の所属先について

- ・現在 JBA では『U15 世代における活動の在り方』として下記のような活動の在り方が推奨されている。その内容を理解し、選手は登録先を考えて大会へに出場すること。

これは今大会に限らず、各地区で開催される大会、中体連、夏季クラブ大会（仮称）、U15 選手権大会でも同様である。

### 【U15 世代における活動の在り方（一部抜粋）】

- U15 世代は中学生という義務教育課程にあり、育成年代であることから、競技者にとって指導環境や活動環境が度々変わることは好ましくありません。また、試合に勝つことを主眼とした選手の移籍など、いわゆる勝利至上主義に偏った活動は望ましい姿ではありません。そのため、選手は主となる活動の場を定め、最初に登録したチームで3年間プレーすることを基本とします。
- 子どもたちが所属チームを選択する際には、子どもの健全育成に向けた視点で、楽しくバスケットボールが行える環境を第一に、指導者と保護者が十分にコミュニケーションを取りながら、チーム規約や活動方針などチームの状況をしっかり見極めた上で決定することを推奨します。